

しずおかしにほんごしどう 静岡市日本語指導センターとは？



こどもむけには「日本語教室」と言っています。

1 日本語指導センターは何をすることでですか？

静岡市内に住む外国人と帰国子女の小・中学生の希望者に、日常生活に必要な日本語を教えます。また、学校生活に適應するための支援を行っています。主な支援としては、学校生活上の悩みに対する相談、保護者の方への助言、在籍校の担任の先生との連絡です。

2 日本語指導センターはどこにあるのですか？

静岡市立森下小学校センター（駿河区・葵区の小学生向け）
静岡県教育会館センター（駿河区・葵区の中・小学生向け）
静岡市立清水有度第一小学校センター（清水区の小・中学生向け）
それぞれの小学校の中にあります。

3 日本語指導センターには外国人の子どもが何人通学していますか？

転入で人数の変動はありますが、3カ所の日本語指導センターを合わせて50名前後の児童・生徒が通級しています。

4 日本語の指導はどのように行われていますか？

指導は通級指導と訪問指導の2種類があります。また適應相談があります。

通級指導は、日本語指導センターに毎週1回、通級してくる子どもたちに、数人の日本語指導員が子どもの日本語習得状況に応じてグループをつくって日本語を教えます。日本語の授業は1日2時間です。なお、葵区・駿河区の子どもたちは水曜日に通級するグループと木曜日に通級するグループの2集団に分かれています。清水区の子もたちは木曜日のグループ（中学生）と火曜日・水曜日のグループ（小学生）に分かれています。

訪問指導は、日本語を全く話せない子どもに対して、在籍している学校を1年間に約10回訪問をして日本語の指導をします。1日の指導時間は、小学生が45分、中学生が50分です。訪問日は在籍している学校と相談して決めます。週の訪問回数は在籍している学校によって様々です。

適應相談は、子どもたちに学校生活のルールや、生活に必要な言葉を伝えるために学校を訪問して行います。また、学校に入った後の子どもたちの悩みを話し合うためにも訪問します。1年間に約3回の相談を行います。

5 通級指導の保護者参観会はありますか？

あります。年間1回、5月ごろに行います。在籍している学校の担任の先生を通しておたよりでお知らせします。ぜひ、子どもが日本語の勉強をしている様子をご覧ください。参観会のあとで指導員と子どもの学習や生活のことで相談することもできます。

6 日本語教室の時間割はどのようになっていますか？

【通級指導の場合】

どの曜日のグループも同じです。

登校 13:30～14:00

時間にゆとりをもってそれぞれの日本語指導センターに来てください。

- ・徒歩かバスで来てください。
- ・保護者と一緒に登下校する場合はのぞいて、自転車での登校は禁止です。
- ・子どもが登校したら指導員が出席を確認します。
- ・欠席や早退をする場合は在籍している学校の担任の先生に連絡して、担任の先生から日本語指導センターに連絡してもらってください。
- ・この時間帯に指導員が保護者・子どもとの面談を行ったり、子どもの悩み相談を行ったりします。

* 保護者との面談は、初めて日本語指導センターに通級することになった保護者と子どもに対して行います。子どもの日本語を聞く力、書く力などの診断も兼ねています。

1時間目 14:00～14:45 日本語の授業

2時間目 15:00～15:45 日本語の授業

帰りの会 15:45～16:00 下校は16:00です。

7 日本語指導を申し込むにはどうしたらよいですか？

別紙様式1に必要事項を記入して、子どもの在籍する学校に提出してください。学校を通して申し込みます。通級を開始する日は学校から連絡があります。

連絡先
静岡市教育委員会
学校教育課 企画管理担当
TEL 354-2533
FAX 354-2481